

事例 入学時に心をほぐしながら、言葉にふれ、国語科の学習につなげる事例

題材名 あたらしい おともだちと ことばあそびを しよう！

～スタートカリキュラムで言葉に親しむ～

国語科の導入として、文字を使ったゲームをしてみたいかですか。

### ぱびふぺぽ星人

#### ☆遊び方☆

- 1, 今から、みんなは「ぱびふぺぽ星人」に変身！変身したら、「ぱびふぺぽ」の言葉しかしゃべれません。でも、ただデタラメに話すのではなくて、いつも話している言葉を「ぱびふぺぽ」を使って話してみよう！
- 2, それでは、みんなに質問！昨日の夜ごはん、何を食べたかな？「ぽばん！（ごはん）」「パプパープ！（ハンバーグ！）」「プパペピー！（スパゲティ）」などなど…それぞれに何て話しているのか、当ててみよう。



#### ★ここでポイント★

- ・「何色が好き？」「好きな食べ物はなに？」「好きな動物は？」など、質問は何でもOK！
- ・お互いを知るためにも有効です。

### さかさ言葉あてゲーム

#### ☆遊び方☆

- 1, 先生がさかさ言葉を言う（「すい」や「えくつ」など）。
- 2, 元の言葉が何か、ペアで考える。



#### ★ここでポイント★

- ・最初は短い言葉から始めましょう。そして、少しずつ長くしていくといいですね。
- ・音韻意識の育成に役立ちます。
- ・グループでやってみてもいいですね。

そろそろ「ぐんぐんウィーク」突入！文字の学習の導入として、こんなゲームはどうですか？

### ひらがなやさんのおみせ

#### ☆うた☆ \* 「静かな湖畔」

- ♪ ひらがなやさんのおみせに ならんだ しなもの みてごらん  
よく みてごらん かんがえて ごらん いっぱい そうそう してごらん♪  
\* しまうま（しまうま） ◇ しまうま（白い 動物 速いなど……）



#### ★ここでポイント★

- ・本時で習う予定のひらがなを使った言葉でゲームをしましょう。
- ・\*のところは、同じ言葉を繰り返し、◇のところは、\*の言葉から想像したことを言います。それぞれ好きなことを言うことで、「いろいろな考えがあっという間」ということを理解させましょう。

## 新聞で文字探し

### ☆遊び方☆

1. 文字を黒板に書く。
2. 新聞を準備し、決められた文字を見つけたら、クーピーなどで○をつける。
3. 多く探せたチームの勝ち。



### ★ここでポイント★

- ・ひらがなを習っていないなくても、このゲームはできます。
- ・あ行やか行など、5文字習ったところでゲームをしてみてもいいですね。
- ・新聞は大きく、書き込んでもいいので、使い心地がいいと思います。
- ・最初は「☆」などの記号から入ると、分かりやすいです。

## お口の中を見せてはいけないゲーム

### ☆遊び方☆

1. 先生が、「すいか」「りんご」「みかん」など思いついた言葉を、1文字口を閉じて発する。
2. 発した言葉が聞き取れたらクリア！
3. 順番に1と2を繰り返す、誰かが思わず笑ってしまったら負け。



### ★ここでポイント★

- ・本時で習うひらがなを隠しましょう。
- ・勝ち負けではなく、表情や言葉、雰囲気楽しさも感じてみよう。
- ・慣れてきたら、子どもに問題を出させてもいいですね。

## スリーヒントクイズ！

### ☆遊び方☆

1. 3つのヒントを言う。「私は動物です」「大きいです」「鼻が長いです」など
2. 子どもは手を挙げて答える。

### ★ここでポイント★

- ・本時で習うひらがなが使われている言葉でしましょう。
- ・分かりやすいように、身近なものにしましょう。
- ・カタカナの学習の際にも使えます。

